



令和7年度 予算の概要・主な事業の内容

市民とともにまちの未来を展望する
令和7年度予算(案)

恵庭市 令和7年2月18日 公表

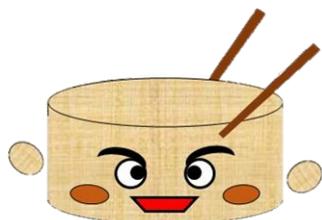
《令和7年度 恵庭市の予算（案）》

はじめに

恵庭市では、市民がまちづくりに参画し、市民と行政それぞれが役割を担う「協働のまちづくり」を進めています。
そうしたまちづくりのために、行政は積極的な情報開示により行政の透明性を高めつつ、市民との情報共有を図ります。
予算についても、協働のまちづくりを進めていく上での大切な情報のひとつです。



★登場人物★
名前は「マネー大臣」です。
縁（¥）の下の力持ちでお金を大事に扱う
（恵庭市財政課キャラクター）



★登場人物★
名前は「マネー大根」です。
無駄な経費はサクサクと切っていく、
高いコスト意識の持ち主。
（恵庭市財政課キャラクター）

しかしながら、行政書類は専門用語が多く、財政関係のこととなると規模が大きすぎてわかりづらくなってしまいます。

市民の皆様へ「できるだけわかりやすく伝えたい」という思いで作成した資料です。

これからも、市民のみなさまからのご意見をいただきながら、より理解が深まるものとなるよう心掛けた資料を目指します。

目次

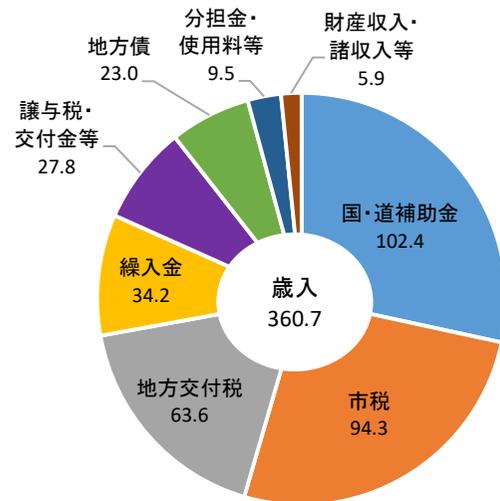
1. 歳入の状況・・・・・・・・・・・・・・・・01
2. 歳出の状況・・・・・・・・・・・・・・・・02
3. 令和7年度主な事業・・・・・・・・・・・・03



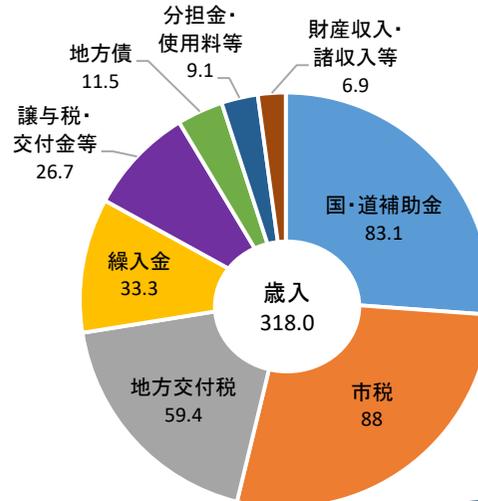
今年の歳入予算はどんな特徴なんダイ？

1. 歳入の状況

令和7年度一般会計当初予算額（単位：億円）



令和6年度一般会計当初予算額（単位：億円）



※このグラフは一般会計の統計です。

その他、国民健康保険事業や後期高齢者保健事業、介護保険事業など5つの特別会計があるほか、水道事業・下水道事業の2つの公営企業会計があります。

○数値で見る比較（単位：億円）

	R7	R6
国・道補助金	102.4	83.1
市税	94.3	88.0
地方交付税	63.6	59.4
繰入金	34.2	33.3
譲与税・交付金等	27.8	26.7
地方債	23.0	11.5
分担金・使用料等	9.5	9.1
財産収入・諸収入等	5.9	6.9
合計	360.7	318.0



【用語解説】

○市税では、前年比+6.3億円としており、そのうち個人市民税では、賃金上昇の影響による増収を見込んだのだ。また純固定資産税・都市計画税では、令和6年度の土地の評価替えによる負担調整措置の影響や新規大型倉庫等の建築による家屋・償却資産の増加による増収を見込んだのだ。

○国補助金では、公営住宅等整備事業、市民会館耐震化等改修事業の増を、道補助金では北海道公立学校情報機器整備事業の皆増、自立支援給付費の増などを見込み、前年比+19.3億円としたのだ。

○地方債は、臨時財政対策債の新規発行が制度創設以来初めてゼロとなったものの、鳥松複合施設整備事業や救助工作車更新整備事業の実施などにより建設事業が増加し、全体では約11.5億円の増となったのだ。

- 【国・道補助金】 国や北海道からの支出金
- 【市税】 市民の皆さんや法人の方に納めていただいた税金
- 【地方交付税】 国が一定基準に基づき市に交付する税
- 【繰入金】 積立金の取崩など
- 【譲与税・交付金等】 国・北海道が一定基準に基づき市に譲与するもの
- 【地方債】 長期的な借入金
- 【分担金・使用料等】 施設やサービス利用者に負担していただくお金など
- 【財産収入・諸収入等】 土地の貸付や売却収入、利子収入など

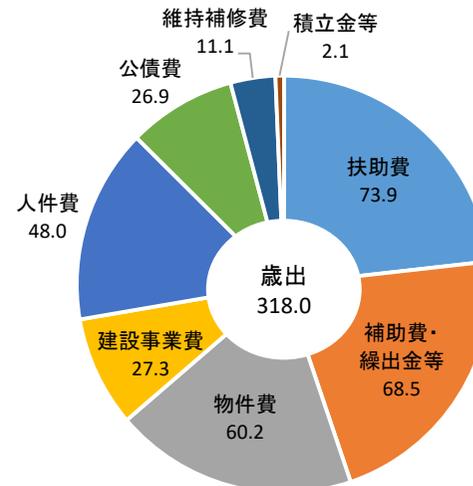
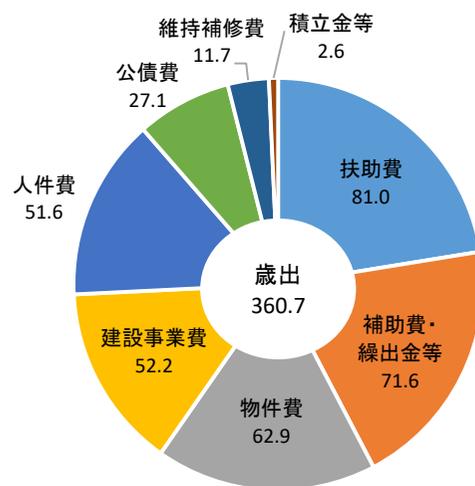


歳出予算はどんな特徴なんダイ？

2. 歳出の状況

令和7年度一般会計当初予算額（単位：億円）

令和6年度一般会計当初予算額（単位：億円）



○数値で見る比較	(単位：億円)	
	R7	R6
補助費	81.0	73.9
補助費・繰出金等	71.6	68.5
物件費	62.9	60.2
建設事業費	52.2	27.3
人件費	51.6	48.0
公債費	27.1	26.9
維持補修費	11.7	11.1
積立金等	2.6	2.1
合計	360.7	318.0

【用語解説】

○歳出予算は、繰出金を除き全体的に増加しており、特に人件費、補助費、普通建設事業費が大きく増加しているのだ。

○主な増加要因として、

- ・人件費は、令和6年度の人事院勧告に基づく給与等の改定により、およそ3.6億円増加しているのだ。
- ・補助費は、障がい者給付費や子どものための教育・保育給付費の増などにより、およそ7.1億円増加しているのだ。
- ・普通建設事業費は、市民会館耐震化等改修事業や恵央団地民間活力建設事業、島松地区複合施設整備事業などの大型事業が本格化することなどにより、およそ2.1億円増加しているのだ。

- 【補助費】 生活保護や高齢者、障がい者などの援助のための費用
- 【補助費・繰出金等】 団体等への補助金や特別会計への支払いなど
- 【物件費】 燃料費や光熱水費、委託料など
- 【建設事業費】 施設建設や道路、学校の大規模改修などの費用
- 【人件費】 職員給与や議員報酬など
- 【公債費】 市の借入金の償還金など
- 【維持補修費】 公共用施設等を補修するなどの費用
- 【積立金】 特定の目的のために設けられた基金などへの積立金

令和7年度 主な事業の内容

次のページからは、令和7年度予算(案)の中で
市民関心度の高い事業や新規事業を第5期恵庭市
総合計画の施策体系に沿って掲載しているのだ。



令和7年度予算(案)内容情報公開 掲載事業一覧

事業 No.	事業名	担当	新規・拡大・継続	(単位:万円) 令和7年度 事業費
I 市民による市民のためのまち				
●総合計画 目標2 時代のニーズに沿った変革				
1	窓口支援システム(書かない窓口)の拡大	情報政策課	拡大	3,025
2	次期総合計画策定事業	企画課	継続	669
II 誰もが健康で安全安心に暮らせるまち				
●総合計画 目標5 支えあう消防救急体制				
3	無人航空機(ドローン)更新整備事業	警防課	新規	278
●総合計画 目標7 助け合いのちを大切にすまち				
4	重層的支援体制整備・ケアラー支援推進事業	福祉課	新規	591
5	医療・介護情報共有の仕組みづくり事業	介護福祉課	新規	280
●総合計画 目標9 持続可能な地域医療・介護体制				
6	救急安心センターさっぽろ事業	保健課	新規	301
7	子ども医療費助成事業(中学生通院・高校生入院助成拡大)	国保医療課	拡大	2,458
III 希望と活力に満ちたまち				
●総合計画 目標10 いきいきと働きやすいまち				
8	女性デジタル人材育成事業	商工労働課	新規	387

IV 人が育ち文化育むまち

●総合計画 目標16 子どもの自立成長を促す学校教育

9	高等学校等入学準備金の拡充	教育総務課	拡大	580
10	小学校冷房設備設置事業	教育施設課	継続	6,335
11	中学校冷房設備設置事業	教育施設課	継続	4,686

●総合計画 目標17 手を取り合い創造性を育む文化芸術

12	西島松5遺跡出土品重要文化財新指定事業	郷土資料館	新規	3,019
13	恵庭市立図書館施設・設備改修事業	読書推進課	新規	1,760

V 地域資源・都市基盤を活かすまち

●総合計画 目標18 地域の特性を生かしたコンパクトなまちづくり

14	新市街地検討事業	まちづくり推進課	継続	2,965
----	----------	----------	----	-------

●総合計画 目標19 水と緑豊かな生活空間づくり

15	地域課題対応事業(公園)	公園緑地課	新規	1,870
16	恵み野中央公園改修事業	公園緑地課	継続	4,177

●総合計画 目標20 安全で円滑な地域交通

17	AIによる舗装診断・舗装長寿命化計画策定事業	管理課	新規	700
18	地域課題対応事業(道路)	管理課	新規	4,356

●総合計画 目標23 ごみの減量と適正な処理

19	集団資源回収奨励金の単価改定【増加分】	廃棄物管理課	拡大	66
----	---------------------	--------	----	----

☆財政用語解説☆

事業の財源

- 国補助金 : 国からの補助金
- 道補助金 : 北海道からの補助金
- 地方債 : 事業を実施するため借りるお金
- 基金繰入 : 特定目的の基金の取崩
- 市税等 : 市税や交付税など用途が限定されていない収入
- 調整交付金 : 正式名称を「特定防衛施設周辺整備調整交付金」といい、防衛施設のある市町村への交付金

時代のニーズに沿った変革

新規 拡大 継続 (担当) 情報政策課

事業No.1 窓口支援システム(書かない窓口)の拡大 3,025万円

財源:国補助金 1,512万円 基金繰入 1,513万円

目的・効果: 令和6年2月より市民課で運用を開始している窓口業務支援システムによる「書かない窓口」について、システムの改修や業務見直しにより対象業務を拡大することで市民課で完結する手続きを増やし、市民利便性の向上及び職員の業務効率化を目指します。

事業概要: ○窓口支援システムの改修
○業務システムと窓口支援システムのデータ連携の構築
○レイアウト改善に向けた調査

予算要求内容: ○委託料

支えあう消防救急体制

新規 拡大 継続 (担当) 警防課

事業No.3 無人航空機(ドローン)更新整備事業 278万円

財源:地方債 260万円 市税等 18万円

目的・効果: 高機能無人航空機を更新し、大規模災害、通常時の災害等において活用することにより、俯瞰的な情報収集による災害の早期終息が見込まれ、また、災害に対応する消防、関係機関の職員等の安全を確保することで被害の軽減を図り、以て、市民の安全安心に寄与することを目指します。

事業概要: ○無人航空機(ドローン)更新整備

予算要求内容: ○備品購入費

時代のニーズに沿った変革

新規 拡大 継続 (担当) 企画課

事業No.2 次期総合計画策定事業 669万円

財源:基金繰入 669万円

目的・効果: 長期的なまちづくりの共通目標を行政及び市民が共有し、共通認識を持ちまちづくりを推進するため、令和8年度から始まる第6期恵庭市総合計画を策定します。

事業概要: ○総合計画基本構想を審議する総合計画審議会の開催
○総合計画基本構想・実施計画の作成
○市民意識調査、パブリックコメントの実施
○シンポジウムの開催

予算要求内容: ○委員等報酬
○印刷製本費
○通信運搬費
○委託料
○会場借上 等

助け合いのちを大切にすまち

新規 拡大 継続 (担当) 福祉課

事業No.4 重層的支援体制整備・ケアラー支援推進事業 591万円

財源:国補助金 361万円 基金繰入 230万円

目的・効果: 地域住民の複雑化・複合化した様々な支援ニーズへ対応するため、①相談支援、②参加支援、③地域づくりに向けた支援を一体的に実施するほか、ケアラーの周知、見守り、居場所づくり、不安や悩みの相談等に対応することで、認知度向上・理解促進に寄与します。

事業概要: ○重層的支援体制構築に向けた基盤整備
○ケアラー・ヤングケアラーに関する周知活動

予算要求内容: ○報酬
○報償費
○委託料
○その他使用料賃借料等

目標
7

助け合いのちを大切にすま

■ 新規 □ 拡大 □ 継続 (担当) 介護福祉課

事業No.5 医療・介護情報共有の仕組みづくり事業 280万円

財源:道補助金 271万円 市税等 9万円

目的・効果	今後増大する医療・介護ニーズに対して、他機関・多職種の連携によってカバーする体制を構築することが重要であり、患者・利用者の正確な医療・介護情報を適切、かつ効率的に共有するための手段としてICTの活用に向けた体制づくりを行います。
事業概要	○「医療・介護情報共有システム」導入に向けた関係機関との連携調整 ○医療・介護事業者等への説明会、市民向けフォーラムの開催
予算要求内容	○委託料 ○会場借上

目標
9

持続可能な地域医療・介護体制

□ 新規 ■ 拡大 □ 継続 (担当) 国保医療課

事業No.7 子ども医療費助成事業(中学生通院・高校生入院助成拡大) 2,458万円

財源:基金繰入 2,458万円

目的・効果	子どもの医療費の助成を行うことにより、子育て家庭への経済的負担の軽減し、子どもの疾病の早期治療を促進し保健の向上を図ることで子育てを支援します。
事業概要	○中学生の通院、高校生の入院に係る医療費の助成 受給者負担は課税世帯=1割、非課税世帯=初診時一部負担金 ※初診時一部負担金は初診時に限り医科580円、歯科510円を自己負担とする
予算要求内容	○扶助費

目標
9

持続可能な地域医療・介護体制

■ 新規 □ 拡大 □ 継続 (担当) 保健課

事業No.6 救急安心センターさっぽろ事業 301万円

財源:市税等 301万円

目的・効果	24時間医療相談を常駐の専門員が対応し、緊急度に応じて的確な案内や救急医療に繋がります。また、近年は外国人が増えてきたことから、多言語での対応も可能とします。
事業概要	○救急医療相談コールセンターの設置
予算要求内容	○手数料

目標
10

いきいきと働きやすいまち

■ 新規 □ 拡大 □ 継続 (担当) 商工労働課

事業No.8 女性デジタル人材育成事業 387万円

財源:国補助金 290万円 基金繰入 97万円

目的・効果	令和4年、国の男女共同参画会議で決定された「女性デジタル人材育成プラン」に基づき、女性の就労支援、経済的自立、デジタル分野におけるジェンダーギャップなど厳しい状況にある女性の就業に資することを目的とし、デジタルスキル習得支援により育成した人材の就労や、活用する場を与えることに寄与します。
事業概要	○デジタル人材育成講座の開催 ○企業向けデジタル人材採用依頼リーフレット制作・印刷
予算要求内容	○委託料

子どもの自立成長を促す学校教育

新規 拡大 継続 (担当) 教育総務課

事業No.9 高等学校等入学準備金の拡充 580万円

財源:基金繰入 580万円

目的・効果	経済的な理由によって高等学校等に就学することが困難な生徒の保護者に対し、等しく教育を受ける機会の確保に資することを目的として、入学に要する費用の一部を支給します。
事業概要	○一定の要件を満たす世帯を対象に、高等学校等の入学に要する費用として、1人あたり50,000円を支給 【拡充内容】支給額を30,000円から50,000円に増額
予算要求内容	○扶助費

子どもの自立成長を促す学校教育

新規 拡大 継続 (担当) 教育施設課

事業No.11 中学校冷房設備設置事業 4,686万円

財源:国補助金4,218万円 地方債 420万円 市税等 48万円

目的・効果	恵庭中学校、恵明中学校の普通教室・特別支援教室等に冷房設備を設置し、生徒の学習環境の改善を図ります。
事業概要	○冷房設備の設置工事
予算要求内容	○委託料 ○工事請負費

子どもの自立成長を促す学校教育

新規 拡大 継続 (担当) 教育施設課

事業No.10 小学校冷房設備設置事業 6,335万円

財源:国補助金 5,667万円 地方債 600万円 市税等 68万円

目的・効果	島松小学校、柏小学校、松恵小学校の普通教室・特別支援教室等に冷房設備を設置し、児童の学習環境の改善を図ります。
事業概要	○冷房設備の設置工事
予算要求内容	○委託料 ○工事請負費

手を取り合い創造性を育む文化芸術

新規 拡大 継続 (担当) 郷土資料館

事業No.12 西島松5遺跡出土品重要文化財新指定事業 3,019万円

財源:国補助金 1,074万円 道補助金 483万円 基金繰入 1,462万円

目的・効果	令和6年8月に西島松5遺跡出土品218点(金属製品155点、土器62点、琥珀玉1点)が国の重要文化財に指定されたことを受け、出土品専用の展示ケース等を作製し、シンポジウムや写真集等で広く市民に周知することで、さらなる郷土愛をはぐくみます。
事業概要	○展示ケースの作製 ○金属製品保存箱の作製 ○シンポジウムと企画展の開催 ○写真集作成
予算要求内容	○委託料 ○講師謝礼 ○旅費 ○消耗品費 等

目標
17

手を取り合い創造性を育む文化芸術

新規 拡大 継続 (担当) 読書推進課

事業No.13 恵庭市立図書館施設・設備改修事業 1,760万円

財源:基金繰入 1,760万円

目的・効果	図書館(本館)の長寿命化を図り、時代の変化に対応した図書館サービスの維持・拡充を図ります。
事業概要	○図書館改修基本計画等の策定
予算要求内容	○委託料

目標
19

水と緑豊かな生活空間づくり

新規 拡大 継続 (担当) 公園緑地課

事業No.15 地域課題対応事業(公園) 1,870万円

財源:基金繰入 1,870万円

目的・効果	生活環境改善要望など、地域の身近な問題と問題を解決するための課題(地域課題)に継続的に対応することで、水や緑による潤い、レクリエーション機能などの提供や、公園を核としたコミュニティの再生などを推進します。
事業概要	○生活環境改善要望など、公園や緑地に関する地域課題の解決
予算要求内容	○委託料 ○工事請負費

目標
18

地域の特性を活かしたコンパクトなまちづくり

新規 拡大 継続 (担当) まちづくり推進課

事業No.14 新市街地検討事業 2,965万円

財源:国補助金 290万円 基金繰入 2,675万円

目的・効果	本市を取り巻く周辺状況等の変化に対応するため、都市計画マスタープランに基づく関連計画の策定や、新市街地の整備に向けた検討を進めます。
事業概要	○立地適正化計画の策定 ○新市街地規模等の検討 ○道路ネットワークの検討
予算要求内容	○委託料 ○事務費

目標
19

水と緑豊かな生活空間づくり

新規 拡大 継続 (担当) 公園緑地課

事業No.16 恵み野中央公園改修事業 4,177万円

財源:地方債 3,110万円 基金繰入 1,067万円

目的・効果	周辺環境の変化に対応した公園機能の見直しや公園施設の老朽化への対応などを目的に、開設から約40年が経過した恵み野中央公園の一部改修を実施します。
事業概要	○測量調査および改修設計の実施 ○実施設計に市民の声を反映するため、恵み野中央公園を考える会の開催
予算要求内容	○報償費 ○旅費 ○需用費 ○委託料 ○使用料及び賃借料

目標
20

安全で円滑な地域交通

■ 新規 □ 拡大 □ 継続 (担当) 管理課

事業No.17 **AIによる舗装診断・舗装長寿命化計画策定事業** 700万円

財源:基金繰入 700万円

目的・効果	室蘭工業大学が開発したAIを活用した舗装点検及び診断を行い、客観的なデータに基づいた舗装長寿命化計画を策定し、維持管理費用の最適化を図ります。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ○車載カメラ等による舗装路面画像収集 ○AIによる画像分析、路面評価 ○舗装長寿命化計画の策定
予算要求内容	○AI舗装診断負担金

目標
23

ごみの減量と適正な処理

□ 新規 ■ 拡大 □ 継続 (担当) 廃棄物管理課

事業No.19 **集団資源回収奨励金の単価改定【増加分】** 66万円

財源:市税等 66万円

目的・効果	地域住民や町内会の積極的な資源回収の参加を促すとともに、地域の主体的なリサイクルの取組みである資源回収事業の継続を支援することにより、地域全体の環境意識の向上並びにごみの減量化、リサイクル率の向上を図ります。
事業概要	○紙製容器包装類を除く資源物回収総重量に対する奨励金を3円/kgから4円/kgに増額
予算要求内容	○資源回収団体奨励金

目標
20

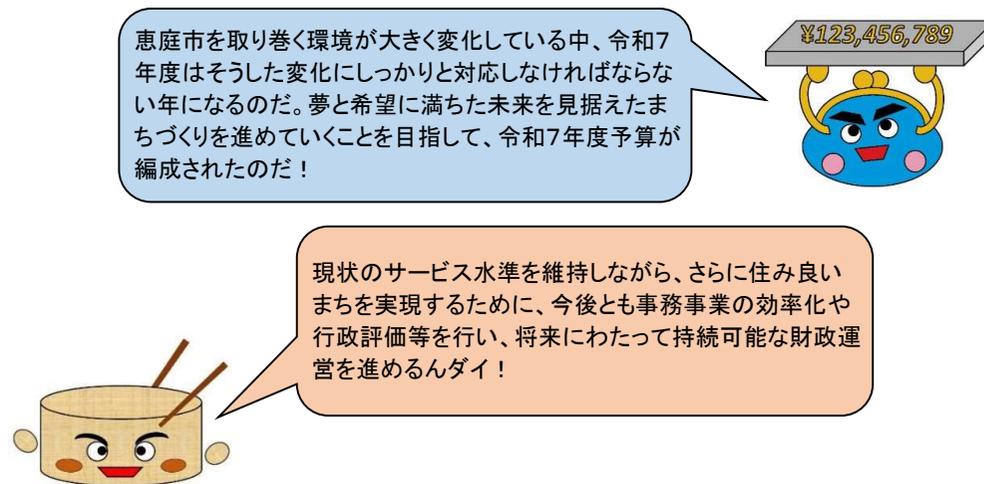
安全で円滑な地域交通

■ 新規 □ 拡大 □ 継続 (担当) 管理課

事業No.18 **地域課題対応事業(道路)** 4,356万円

財源:基金繰入 4,356万円

目的・効果	老朽化が進む道路施設について計画的な修繕を進めるとともに、市民からの意見・要望など身近な問題の解決に向けて柔軟かつ迅速に対応することにより地区住民の生活環境を改善し、持続的に安全で円滑な地域交通の確保を図ります。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ○維持補修:市内一円の舗装、排水施設等の維持補修を行います。 ○土木補修:生活道路の経年劣化による機能不全を解消する工事を行います。
予算要求内容	○委託料



当資料の他にも、予算や決算について様々な情報を掲載しています。

☆ 令和7年度予算についてもっと詳しく知りたい！

「令和7年度予算の概要」では、来年度の恵庭市の重点施策や基金の使い道等、予算に関する様々な情報を掲載しています。



☆ 今までの決算状況について気になる！

「決算の概要」「わたしのまちの財政状況」では、当該年度の市税の使い道や借金の状況等、恵庭市の台所事情について近隣市と比較し説明しています。



¥123,456,789



発行：令和7年2月

編集：恵庭市総務部財務室財政課

061-1498 恵庭市京町1番地

TEL:0123-33-3131(内線:2353)

FAX:0123-33-3137

恵庭市HP
「市の財政」は
こちら↓

